

【U8特別措置の意義】

U8は小学2年生～未就学児と幅広い年齢層、また競技の経験も始めたばかり～数年という選手でチームが構成されます。このことから、ルールの理解度に大きな差があります。

ルールに則してゲームを行うのが望ましいのですが
あまりにペナルティーを取りすぎるとインプレーの時間が少なくなってしまい、
ゲーム自体、ひいてはタッチラグビーを楽しむことができなくなってしまい、
大会の目的の1つである普及を阻害しかねません。

そこで特別措置をすることにしました。

上述の様に、ルールに則してゲームを行うのが望ましいことに変わりはないため
特別措置を逆手に取る事はしないことを前提とします。

理解度の高いチームおよび選手は、ルールに即したプレーをしてください。

【U8特別措置】

＜ペナルティー＞

	特別措置	本来のルール
ノットストレート	・そのままプレー続行。	攻守交替 ・アタック：ロールボール ・ディフェンス：7mバック
インコレクトロールボール	・ロールボールのやり直し。	攻守交替 ・アタック：ロールボール ・ディフェンス：7mバック
フォワードパス	・ロールボール時にハーフが持ち出さずに行う「手渡し」または「極短いパス」のみ、そのままプレー続行。 ・その他は本来のルール通り。	攻守交替 ・アタック：タップ ・ディフェンス：10mバック
オフザマーク	・ロールボールまたはタップのやり直し。	攻守交替 ・アタック：タップ ・ディフェンス：10mバック

＜その他＞

- レフリーを2名（俗にいうサンドイッチ）とし、
・ディフェンス側のレフリーが主レフリーになり、（これは通例通り）
・アタック側のレフリーがロールボールやタップの位置を示す等のフォローをすることとします。

7mまたは10mバックの際にレフリーから選手を（番号ではなく）名前で呼ぶ方が効果的と考え、各選手の背中に名前を書いていただく様、ご協力をお願いします。

- ※養生テープに太マジックで書いたものを貼り付けていただく形で結構です。
※ローマ字は瞬時に読めないのでカタカナ または ひらがなでお願いします。
※名前はその子がいつも呼ばれている名前が良いです。例えば「〇〇ちゃん」やあだ名でも結構です。

以上